



学校教育目標： 郷土を愛し 自ら伸びゆく 心豊かな児童の育成

# 鹿跳

大津市立大石小学校 学校だより  
令和4年12月2日 児童数 204名  
Tel : 546-0018 Fax : 546-7501



## スターライトデー

「広報おおつ」に、昨年の「スターライトデー」の取組が紹介されました。

これは、大津市の「学校夢づくりプロジェクト」事業として実施したものです。

同事業は、市内全小中学校において、「子どもたちの思いをもとに、地域・学校が力をあわせて創意工夫を凝らした夢のあるプロジェクトに取り組み、児童・生徒が主体的に学び、心豊かに生きていくことができる力の育成をめざす」

という主旨のもと始められたもので、その内容は各校のアイデアに委ねられています。

本校は“みんなが主役、みんながスター”を合い言葉に、児童会を核として特別活動を進めていましたので、それにタイアップする形で「スターライトデー」を企画・運営したと聞きました。

私は、昨年は他校に勤務しておりました。したがって、動画や画像でしか「スターライトデー」を知りません。しかし、冬の夜、数え切れないほどの光でデコレーションされた運動場や体育館は、さぞかし集まった人々を笑顔にさせたことでしょう。

今年は、地域や保護者の皆様・幼稚園児へと、作品募集の対象を広げました。また、昨年同様、学校周辺、及び校地内の安全誘導を学校運営協議会とPTAにご協力いただきます。地域の方は、高さ3m超のツリーを運び込む手はずも整えてくださっています。多くの方のお力添えを得て、今年の「スターライトデー」も光り輝きます。ご都合のつく方は、万全の寒さ対策の上、是非大石小学校までお越しください。

\* 12月22日(木) 17:00~19:00の予定です。

校長 青谷 恭浩



【広報おおつ (2022年11月15号) より抜粋】

### 11月の写真



サツマイモパーティーをしました【青空】



文化ゾーンで秋見つけをしました【1年】



作家になって、お話を作っています【2年】



水の量を分数で表しました【3年】



盲導犬ユーザーからお話を聞きました【4年】



食塩が水にどれくらい溶けるか調べました【5年】



修学旅行初日の昼食風景です【6年 神戸にて】



11/24 シャボン玉スターフェス

\*大石小学校HP「大石っ子日記」でも、学校の様子を随時掲載しています。

# 12月の行事予定

(各学年に関わる内容は週案等でお確かめください)

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	木	あいさつ運動、スクールカウンセラー来校AM	17	土	
2	金		18	日	
3	土		19	月	全校5校時日課、6年植樹③④
4	日		20	火	全校5校時日課、さざなみ号、4・5・6年学びの基礎チャレンジテスト③④
5	月	なわとび大会、学費引き落とし日	21	水	全校5校時日課、給食終了
6	火	学校運営協議会、なわとび大会、さざなみ号、PTA見守り隊	22	木	全校3校時日課、学級懇談会、スターライトデー
7	水	委員会活動、なわとび大会、6年薬物乱用防止教室⑤、1・4年読み聞かせ、PTA見守り隊	23	金	終業式
8	木	なわとび大会、青空・5年読み聞かせ、PTA見守り隊	24	土	
9	金	なわとび大会、5年ヨシ灯り製作⑤⑥	25	日	
10	土		26	月	冬季休業開始
11	日		27	火	
12	月	6年読み聞かせ	28	水	
13	火	3年読み聞かせ、代表委員会、スクールカウンセラー来校PM、1年おもちゃ祭り(大石幼来校)	29	木	学校閉校日
14	水	クラブ活動、2年読み聞かせ	30	金	学校閉校日
15	木	あいさつ運動	31	土	学校閉校日
16	金		* ○囲み数字は校時		

冬季休業  
~1/9

## たくさんのことを学んだ2学期・・・学ぶ力推進リーダーより

早いものでもう12月。2学期のまとめの月となりました。2学期は行事もたくさんあり、子どもたちは心も体も大きく成長したことと思います。学習面でもたくさんの新しいことを学び、できるようになったことも増えたのではないのでしょうか。また、できないことをできるようにするために、努力する姿もたくさん見られたのではないかと思います。

火曜日・木曜日開催している質問教室でも、分からない問題を解こうと頑張る子どもたちの姿が見られました。この努力が学力の定着に確実に結びついていると信じ、一緒に考えたりヒントを出したりしました。冬休みの課題として、2学期に学習した内容が出されると思います。2週間ほどの短い休みですが、難しく感じたところをしっかりと復習しておいてほしいです。ご家庭でも励ましの声掛けをよろしくお願い致します。



## いい「<sup>あんばい</sup>塩梅」で・・・子ども支援コーディネーターより

師走を迎えました。2学期も終わりに近づいてきました。

10月末に文部科学省から、昨年度のいじめの件数・不登校の件数が発表されました。毎年、増加傾向にあり、全国的に子どもたちの不安な状態が続いていることがわかります。大人にとっては「そのくらいのこと」でも、子どもにとっては「どうしたらいいのかわからない」と感じることもあるということ、私たち大人が「理解していく力」が必要になっています。

ネガティブなことを大きな声で言う児童がいます。「そんなこと、言っではいけません」と指導するのがいいのかな?と思いながら、私は「わかった」「知ってる」と答えます。その言葉に児童のどのような思いが含まれ、何を伝えようとしているのかな・・・と緊張しながら。

私のかけるどの言葉やどの行動がこの子にとってのいい塩梅なのか・・・甘くもなく、辛くもなく、この子がポジティブになるために必要なことを探しています。毎日、悩みながらですが。



**危険箇所把握に係るお願い** 市内小学校は、毎年、大津市教育委員会が事務局となり、学校、警察、道路管理者、地域等の連携・協力のもと「通学路の合同点検」を実施していますが、次年度の合同点検には保護者の方からの情報も反映させたいと存じます。ついては、通学路において安全対策が必要と思われる箇所がございましたら、学校までお伝えいただけますようお願いいたします。【担当：教頭】

